



令和元年 12 月 18 日	
所 属	園田地域課
担当者	松尾 陽介
電 話	06-6491-2361

---

## 本市初の「認定新規就農者」による 本格的な施設イチゴ栽培「ささはら菜園」開園式

---

### 1 「ささはら菜園」の概要

(1) 農園主 笹原篤史氏（認定新規就農者）

- ・平成 5 年 8 月 出生。尼崎市猪名寺在住。
- ・平成 28 年 9 月～令和元年 9 月、神戸市北区の代表的なイチゴ農家である「すまいるふぁーむ藤本」で、イチゴの養液栽培及び露地野菜の栽培技術と経営を住み込みで研修。
- ・平成 30 年 10 月、本市初の「認定新規就農者」として認定。
- ・平成 31 年 3 月、本市初の「人・農地プラン」において猪名寺地区の中心経営体等として位置づけられた。（同プランにおいて、猪名寺地区は「認定新規就農者を地域の担い手の中心とし、都市農業の立地を生かして観光農園型を基軸とした地域モデルの構築。地域に住む人や集落外の農家とも協力しつつ、認定新規就農者ととともに集落の農地の保全。農地を保全することにより地域に縁があり、暮らしやすい地域の形成」を目指す。

(2) 「ささはら菜園」の特色

- ・市内において本格的な施設イチゴ栽培は初の取り組み。
- ・JR猪名寺駅の近くであり、同菜園でのイチゴ狩りや直売のほか、付近にはJA直売所（スマイル阪神）もあり、販売環境としては有利であると関係団体からも評価されている。
- ・平成 30 年 11 月号の市報で紹介された本人のコメント「農家を志したきっかけは、就職活動で魅力的な農業の企業に出会い、農地のある風景に引き付けられたからです。都市に農業は必要だと思っています。（中略）いちごを作ることを選んだのは、住宅地の真ん中にいちご畑があったらすてきだなと思ったからです。誰でも気軽に入れる農園を目指しているので、開園した際にはぜひ遊びにきてくださいね」

### 2 開催日時・場所

(1) 日程

12 月 22 日（日）

(2) 時間

午前 10 時から 11 時

(3) 場所

ささはら菜園（尼崎市猪名寺 1-15-23）

### 3 式次第

(1) (第1部) 式典 午前10時～10時30分

① 司会挨拶 猪名寺農会長 長澤磊三(ながさわ らいぞう)氏

② 挨拶 笹原篤史(ささはら あつし)氏

③ 地域代表挨拶 猪名寺町会長 内田大造(うちだ たいぞう)氏

④ 来賓紹介、あいさつ

・尼崎市長 稲村 和美(いなむら かずみ) 10時30分に退席

・JA兵庫六甲 竹谷広地(たけたに ひろち)三田阪神営農統括マネージャー

(2) (第2部) イチゴ狩り 午前10時30分～11時

以 上